

# ふじみ野市自治基本条例策定市民協議会 会議録

会議名	第23回 全体会議				
開催日時	平成24年6月3日（日）午前9時～午前11時				
開催場所	ふじみ野市役所 本庁 第四庁舎 第二会議室				
議長	大河内副代表	記録	事務局	発行日	平成24年6月11日
出欠 (敬称略)	<p><b>【出席者】</b>            (役員) 山根代表、大河内副代表            (企画広報部会) 佐藤(信)、宗野、水野、白鳥            (意見収集部会) 村上、太田、内村、川合、佐藤(恵)、平塚            (原案起草部会) 岩城、江口、小坂、小島、中山、細井、三浦            《委任状提出者》谷野、瀧澤、西村 以上22名            (事務局) 協働推進課職員 2名</p> <p><b>【欠席者】</b>            恩田、片岡、渋谷、多田 以上4名</p>				
傍聴者	0名				
配布資料	次第、資料1(「代表あいさつ」)、資料2(「『ふじみ野市自治基本条例原案策定に関する相互協力協定書』に関する協議について」)、資料3(企画広報部会資料)、資料4(意見収集部会資料)、資料5(「当面の重点課題とその対応策(案)」)				
会議内容	<p>● 代表あいさつ            各部会からの提案を基に「当面の重点課題とその対応策(案)」を確定していきたい。 他 資料1のとおり</p> <p>● 連絡・確認事項</p> <p>1 「ふじみ野市自治基本条例原案策定に関する相互協力協定書」に関する協議について            協議申し入れの内容は資料2のとおり承認。6月4日に市へ提出する。</p> <p>2 素案(案)に対する職員PTとの折衝について            3回に分けた回答を基に、職員PTとこれまで2回の調整会議を実施。原田先生からのご指摘も併せ、6月末を目途に原案起草部会で素案(案)の確定をしていく。</p> <p>3 アンケート検討部会活動状況について            現時点における素案(案)の中で重要な10の条文を抽出し、アンケート内容を検討していく。            次回第6回会議は6月7日(木)午後6時から。</p> <p>4 市報での協議会よりの情報提供等について</p> <p>1) 市報7月号の原稿について            資料4のとおり入稿済み。6月上旬に予定されている校正は企画広報部会に一任。            (修正点)</p> <p>・ 「平成25年4月」の明記については要検討。(代表意見：協議会として決</p>				

定した原案提出時期を会議録を通して公開している以上、市報上でも明記し市民に公表すべきである。）

- ・ アンケート手法は未確定のため明記しない。
- ・ 「市民フォーラム」は削除
- ・ 素案説明会の名称は未確定のため具体的には明記しないようにする。

(11 月開催予定の素案説明会の名称については「説明会（運営委員会提案）」、「対話討論会（意見収集部会提案）」「対話説明会」など候補が複数あがった。説明に終始することなく、市民の意見を聞いていくという開催趣旨をよく吟味した上で今後正式に決定していくこととなったため。)

## 2) 勉強会について

第 1 回目（協議会委員の理解度向上のため 7 月以降）、第 2 回目（素案説明会で統一した説明をするため 10 月下旬）を予定。

（勉強会の回数は必要に応じて増やす。）

## 5 その他

- ・ 6 月 13 日（水）6 月議会の一般質問「自治基本条例の制定について」を傍聴されたい。 他

### ●議題

#### 1) 当面の重点課題とその対応策（案）」について （出された意見）

- ・ 市報 11 月号に素案を折り込むことについて  
素案（案）をまとめた後、議会から意見収集も控えている中で、11 月号に素案を折り込むことは時期的に難しいのではないかと。  
←素案（案）の完成が 6 月末となるという原案起草部会からの報告を前提に、あくまでも目安として設定した時期である。
- ・ アンケート関連の予算について  
予算によって活動が縛られてしまうのは本末転倒である。昨年予算を組む時には、協議会とよく調整をしてほしかった。  
←アンケートの全戸配布は、「皆さんの意見を聞いた。」という実績とするために、ごく最近提案された方法である。実施方法を工夫するほか、想定される費用を精査し、なるべく現予算の範囲内で実施できるように検討していく必要がある。また、検討するにあたっては、件数だけで判断するのではなく、より精度の高い回答を得るといった観点も考慮すべきではないか。
- ・ 素案説明会（仮称）の広報について  
若い世代の意見を多く反映させるために、地域で開催される祭りでチラシを配布したり、ブースをもらってパネル展示をしたりする方法をとったらどうか。

※企画広報部会に意見収集部会員も出席し、有効な広報について一緒に検討することとなった。

◎ 結論 提案（資料 5）のとおり承認。

次回予定	未定
開催場所	未定